



シンバイオ製薬株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-23-7 三聖ビル
Tel.03-5472-1155 Fax 03-5472-3054 <http://www.symbio.co.jp/>

2008年7月17日

シンバイオ製薬株式会社
代表取締役社長 吉田 文紀

グラニセトロンを主成分とする経皮吸収型製剤の第 相臨床試験を終了

シンバイオ製薬株式会社は、国内で開発中の経皮吸収型製剤 SyB D-0701「グラニセトロン含有のパッチ製剤」の健康成人を対象とした皮膚刺激性試験を終了しました。皮膚刺激、光蕁麻疹及び光毒性を検討した結果、いずれにおいても本製剤の安全性が確認され、今秋には最終報告がまとまる予定です。

なお、今後すでに終了している、健康成人を対象とした薬物動態試験の結果をも含めて評価し、2009年上半期には患者さんを対象とした第 相臨床試験を開始する予定です。

ライセンサ - であるアベ - レ・ファーマシューティカルズ社は、米国食品医薬品局(FDA)よりスペシャル・プロトコ - ル・アセスメント(SPA)を受けており、米国で第 相臨床試験を8月より開始する予定です。

SyB D-0701は、グラニセトロンを主成分とする経皮吸収型製剤であり、癌化学療法時に出現する悪心・嘔吐を抑制する薬剤です。

従来の制吐剤が、注射剤あるいは経口剤であるのとは異なり、一回の貼付により悪心・嘔吐を抑制する効果が120時間持続するという特性を持っています。このため、SyB D-0701は今後増加すると考えられる外来における癌化学療法の支持療法として、患者さんにとって大きな利便性のみならず、治療をより確実なものとし、QOL (Quality of Life) が向上することを期待しています。

以上

【会社概要】

シンバイオ製薬株式会社

シンバイオ製薬株式会社は、前アムジェン社本社副社長でアムジェン株式会社を創業した前社長の吉田文紀が2005年3月に設立した医薬品企業です。

経営理念は「共創・共生」（共に創り、共に生きる）で表され、患者さんを中心として医師、科学者、行政、資本提供者を「共創・共生」の経営理念で結び、満たされない医療ニーズに応えてゆくことにより、社会的責任及び経営責任を果たすことを事業目的としております。

アベ - レ・ファ - マシュ - ティカルズ社(Abeille Pharmaceuticals Inc.)

アベ - レ社は、2003年に設立された米国ニュ - ジャ - ジ - 州プリンストンにあるバイオベンチャー - 企業です。アベ - レ社は、世界の満たされない医療ニ - スに応えるため、従来の薬剤の欠点を克服する剤型および投与方法などの開発を行なうことにより、新しい治療方法や支持療法などを提供し、患者さんのQOLを高めることを企業使命としています。重点領域は、「癌」治療に伴う「支持療法」、「糖尿病」、「代謝障害」、「中枢神経系」等です。

【本件問合せ先】

シンバイオ製薬株式会社

取締役 兼 常務執行役員 開発本部長 尾川 修

Tel: +081(0)3 5472 1127

e-mail: ホームページ「お問い合わせ」サイトより送信をお願いいたします。

URL: <http://www.symbiosis.co.jp>